

# 日本酒学

## に酔う

令和2年度 にいがた市民大学特別講座

- 日 時 令和2年11月11日(水)  
11月25日(水)  
12月 9日(水)  
各回 午後7時～8時45分
- 会 場 新潟市生涯学習センター  
(クロスパルにいがた)
- 定 員 75人 ※応募多数の場合抽選
- 受講料 3,000 円 ※納入方法は裏面参照



主催・会場・問合せ にいがた市民大学事務局(新潟市生涯学習センター)

協力 新潟大学(日本酒学センター)・新潟県酒造組合・新潟県

**申込み** 9月15日(火) 午前9時から10月14日(水) 午後9時まで

**参加対象**：新潟市内に**在住・在勤・在学**で18歳以上の方  
次の事項を添えて、インターネットまたはFAX・電話でお申込みください。



市役所コールセンター

電話 **025-243-4894**

FAX 025-244-4894

氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号・年代

<インターネットからもお申込みができます!>

パソコン: にいがた市民大学 特別講座 で検索

スマートフォン: 右の二次元バーコードから申込み画面につながります。



## 日本酒学の魅力と味わい深さ

<受講料の納入方法について> ※コンビニでの納入不可  
後日、受講決定通知書とともに発送する納付書により、お近くの金融機関窓口または郵便局ATM、区役所等でお支払いください。

### 第1回 11月11日(水) 「新潟大学日本酒学の現在(いま)・江戸の物語に見る酒文化」

講師 新潟大学 経済科学部(日本酒学センター) 助手 渡辺英雄さん

新潟大学 日本酒学センター 特任助教 畑 有紀さん

日本酒学の概要について知り、酒が人間のように恋をしたり戦ったりする物語や、古典文学を酒に絡めて書換えたパロディなど、酒をテーマに描かれた江戸時代の物語をお聞きします。また、そうした物語を読むことでわかる、江戸の人々にとっての酒についてお話を伺います。

### 第2回 11月25日(水) 「糖尿病とアルコール摂取の関係について」

講師 新潟大学 日本酒学センター 特任助教 山本正彦さん

今回は生活習慣病の中で、糖尿病やその合併症の基本的な概念や治療方法(食事・運動・薬物療法など)についてお話を伺います。さらに、アルコール摂取との関係についても、最近の研究結果を含めて解説させていただきます。

### 第3回 12月 9日(水) 「新潟清酒の現状と需要振興策」

講師 麒麟山酒造株式会社 代表取締役社長 齋藤俊太郎さん

今代司酒造株式会社 代表取締役社長 田中 洋介さん

進行 新潟大学 経済科学部(日本酒学センター) 助手 渡辺英雄さん

にいがた酒の陣をはじめとする、新潟清酒の国内外に向けた需要振興策について、にいがた酒の陣実行委員会のお2人から、酒蔵の思いやこぼれ話を交えて、お話を伺います。

## ☆会場☆(生涯学習センター(クロスパルにいがた))

新潟市中央区礎町通3ノ町 2086 (旧礎小学校跡)

TEL 025-224-2088 FAX 025-223-4572

メール crosspal@city.niigata.lg.jp

【交通案内】JR新潟駅万代口より

徒歩: 20分程度 バス: 古町方面行き(礎町または本町下車徒歩3~5分)

【駐車場(29台)】利用料金: 30分毎に150円(受付処理で30分割引あり)

※ご来館はできるだけ公共交通機関をご利用ください。



### <<感染症対策について>>

本講座は「新しい生活様式に基づく新潟市社会教育施設等利用ガイドライン」に基づき、新型コロナウイルス感染症対策を行います。

①新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止・延期、オンライン等による遠隔講義(受講者は会場で受講)となる場合があります。

②発熱や咳等の風邪症状がみられる場合や新型コロナウイルス感染(同居家族含む)が疑われる場合、受講をご遠慮ください。

③マスク(持参)の着用、手指の消毒(手洗い)、社会的距離の保持をお願いいたします。

④受講者には「受講決定通知書と納付書」をお送りする際、感染症対策やお願い事項をご案内します。

⑤講座中止の場合や②の理由で欠席された回は、受講料をお返します。

⑥職員は検温、マスクの着用、手指の消毒(手洗い)を行い、会場を定期的に換気します。